

\\ 北欧を愛するすべての人へ //



リサ・ラーソン展

スウェーデンの陶芸家の代表作約190点を一堂に

9月13日(水) - 25日(月)

松屋銀座8階イベントスクエア

開場時間=午前10時から午後8時

(入場は閉場の30分前まで・最終日は5時閉場)

主催=リサ・ラーソン展実行委員会

後援=スウェーデン大使館

特別協力=ロエスカ美術工芸博物館

協賛=フィンエア、フィンエアーカーゴ

企画=アートインプレッション

企画協力=トンカチ



© LISA LARSON

●入場料

一般1,000(700)円、高校生700(500)円

中学生500(400)円、小学生300(300)円

(前売券はヤフーバスマーケット、ローソン、セブンイレブン、ファミリーマートにて9月12日まで販売。

Lコード33743、セブンコード057-102)

*Lisa
Larson*



作品名(右上より):「おぼけネズミ(見世物小屋シリーズ)」1966年、
「ネコのミア(大きな動物園シリーズ)」1990年(オリジナルは1966年)、
「水玉スパニエル(ケンネルシリーズ)」1972~1983年、「ネコ」2007年
作品画像:© Lisa Larson / Alvaro Campo

松屋銀座/営業時間 午前10時~午後8時 〒104-8130 東京都中央区銀座3-6-1 電話03(3567)1211大代表

www.matsuya.com

MATSUYA GINZA

森や水辺など豊かな自然に囲まれたスウェーデン。陶芸作家 リサ・ラーソンはこの自然の中で生まれ、数々の作品を創作してきました。80歳を過ぎた今もその意欲は衰えることなく、やさしくかわいい動物や素朴で温かみのある表情豊かな作品は、本国のみならず日本をはじめ世界中に多くのファンがいます。本展では、2016年ロエスカ美術工芸博物館(スウェーデン・ヨーテボリ)で展示された初期から近年に至る代表作とともに、彼女が所蔵する日本未発表の作品を含む約

190点を一堂に展覧します。更に、彼女の良き理解者である夫・画家グンナルさんとの共作や最新の特別インタビュー映像など、芸術家リサ・ラーソンの魅力を紹介します。北欧を愛するすべての人へ、彼女の素敵なものづくりをお楽しみください。



「ブルドッグ(大きな動物園シリーズ)」1960～1968年



「ネコ」2017年



「社会討論(大)」
1969～1971年



Lisa Larson(リサ・ラーソン)

1931年スウェーデン・スモーランド地方ハールンダ出身。大学卒業後、北欧デザインの巨匠ステューグ・リンドベリからスカウトを受けグスタフスベリ社に入社。スウェーデンを代表する陶芸デザイナーとして一躍人気を集める。1980年に退社後フリーデザイナーとして活躍を開始する。1992年セラミックステューディオ社を設立。近年は作品の複製の他に、アートピースや新作を発表するなど精力的に活動を続ける。

Lisa Larson



「コーラス」1999年



「ローサ」1970年



「カバ(大きな動物園シリーズ)」1958～1967年



「鳥」1970年



「コーヒーを飲む
7人の女性のレリーフ」
1959～1960年頃

リサ・ラーソンSHOP



© LISA LARSON もTonkachi



先行発売陶器

- ①「モア」がミニサイズになって、さらにかわいくなりました。モア ミニ 各12,960円(税込予定)
- ②見上げる表情がたまらなくかわいい「マイ」。マイ 19,440円(税込予定)

先行発売の素敵な陶器が、スウェーデンから届きます。展覧会限定陶器も販売予定。ここでしか手に入らない限定グッズや、本会場が初登場となる新作アイテムも大集合！※色味や柄など一部商品の仕様が変更となる場合がございます。

**ヨハンナ・ラーソンによる手編みの
“しましまネコのミトン”
ワークショップ開催決定!**



9月13日(水)・14日(木)

リサ・ラーソンの長女ヨハンナ・ラーソンによるワークショップ。かわいいしましまネコのミトンの編み方を伝授してもらえる貴重な機会です。参加方法の詳細は、松屋HPをご覧ください。



※都合により、イベントの内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

作品画像: © Lisa Larson / Alvaro Campo



同時開催 北欧フェア

北欧ならではのめくもりある生活雑貨やインテリアを集めました。人気のヴィンテージ特集もお見逃しなく。

リサ・ラーソン展 割引券

一般1,000円⇒900円、高校生700円⇒600円、中学生500円⇒400円
(1枚につき2名様限り・会期中のみ有効) 表示価格は全て税込